

令和5年12月7日（木）

どれだけ生きたかではなく、どう生きたかが重要だ

「どれだけ生きたかではなく、どう生きたかが重要だ」とは、アメリカの第16代大統領のエイブラハム・リンカーンの名言です。何の目標もなくただダラダラと長生きしたり、自分のやりたいことをやらずに我慢したり、周りから求められていることに取り組みなかつたりする人生に、それ程の価値はないのかもしれませんが。

たとえ短い人生であっても、周りから非難されないことであれば、本当に自分がやりたいことを精一杯取り組んでみて、人生の終わりで後悔することがない人生を歩観ましょう。これこそが価値のある人生とも言えます。

英語では、「It's not the years in your life that count. It's the life in your years . (イツ ノット ザ イヤーズ イン ユア ライフ ザット カウント イツ ザ ライフ イン ユア イヤーズ)」と言います。